

# ポストコロナ時代の若者就職支援による県内定着・移住促進

## 現状・課題

### ● 本県の将来を担う人材の確保は急務

[本県転出超過数(2020年) 総数2,970人 うち15～24歳までの若年層2,402人] (住民基本台帳人口移動報告)

### ● コロナ禍で採用活動を含め生活様式のデジタル化が急速に進展するとともに、人々の意識が変化し就職や生活における地方への関心が上昇

## 取組

- 若年層の**県内就職や県内への移住定住を促進するチャンス**と捉え、積極的な就職活動支援による「**地方への人の流れ**」を加速させることで、高卒就職者の県内定着や大学生・第二新卒者等のUIターン就職による本県への移住を促進

## 高校生の県内定着促進

### ● 学校単位で行う企業と連携した人材育成

・生徒と県内企業との出会いの場を拡大するため、経営者による講和や説明会などを各高校と協働で実施

### ● 企業ガイダンスの開催

・就職希望の生徒と県内の求人企業が会する就活キックオフイベントを開催

### ● WEBを活用した就職活動支援強化

・WEB就活オリエンテーション、WEB企業説明会（合同、個別）等を開催



## 大学生等UIターン就職マッチング

### ● 就職支援協定大学等と連携した取組の実施

### ● ガイドブックやアプリ等による企業情報の発信

### ● 県内企業でのインターンシップ開催（春、夏）

### ● 和歌山、東京、大阪での企業説明会開催

## 第二新卒者等UIターン就職マッチング

### ● 「就活サイクルプロジェクト」の実施

UIターン転職希望者等の再就職支援のため、企業との協働による就活サイクルを構築

### ● 大人のインターンシップ実施

### ● 再就職へのステップアップフェア開催

## 寄附金の使途

### ● 高校生の県内就職による定着促進費用

（企業講師派遣、企業ガイダンス開催、WEB企業説明会開催費等）

### ● ポストコロナ時代の大学生等UIターン就職マッチング促進費用

（大学等でのUIターン就職セミナー開催、県内企業でのインターンシップ実施費等）

### ● 第二新卒者等の社会人UIターン就職マッチング促進費用

（再就職支援センター設置・運営、社会人向けインターンシップ実施、再就職ステップアップフェア開催費等）